

令和 7 年第 3 回定例会一般質問通告事項

	宮地寛行議員（おのみち会）	質問方式：一問一答方式
9月	1 働き方改革？ちょっとその前に（教職員編） 呉市や東広島市、庄原市、遠いところでは広島市と言ったところから毎日通っている先生たちがいます。片道1時間以上かけて通っている先生も少なくありません。尾道市内の小中学校に勤務するのであれば、尾道市内に住んでいれば、あるいはお隣の三原や福山に住んでいれば、概ね30分以内で通うことができるでしょう。そうすれば勤務時間の往復で考えると、24時間のうち1時間と言う時間を浮かすことができると思います。全部が全部と言うわけにはいかないし、本人たちの希望もあるのはよくわかりますが、尾道市教育委員会として広島県教育委員会に対してそのような働きかけをしていくのは難しいことなのでしょうか。お考えをお聞かせ下さい	
5日	2 働き方改革？ちょっとその前に（市役所編） (1) 例えば、御調町在住の職員が御調支所に勤める。あるいは瀬戸田町在住の職員が瀬戸田支所に勤める。そうすることで、職員さんの通勤時間にかかる負担軽減などをある程度考慮して人材配置を行っているのでしょうか (2) そういったことを少しでも意識することによって、職員に係る交通費の削減にもつながると思いますが、コスト面の意識もされているのでしょうか (3) 因島中庄町から因島総合支所に通っている職員一人当たりの交通費は月額いくらで年額いくらになりますか。また因島中庄町から尾道市役所に通っている職員一人当たりの交通費は月額いくらで年額いくらになりますか (4) 瀬戸田町名荷から瀬戸田支所に通っている職員一人当たりの交通費は月額いくらで年額いくらになりますか。また瀬戸田町名荷から尾道市役所に通っている職員一人当たりの交通費は月額いくらで年額いくらになりますか (5) 職員採用試験の際に一次試験は別として、二次試験以降、尾道市内に住んでいる人とそうでない人では少しぐらい差別化されているのでしょうか	

9 月 5 日	(6) また市内の中でも旧御調町、旧瀬戸田町、旧因島市に住んでいる職員採用試験を受けた人達は希少価値があると考えているのですが、何か少しでも採用試験時にメリットはあるのでしょうか
-------------------------------------	--